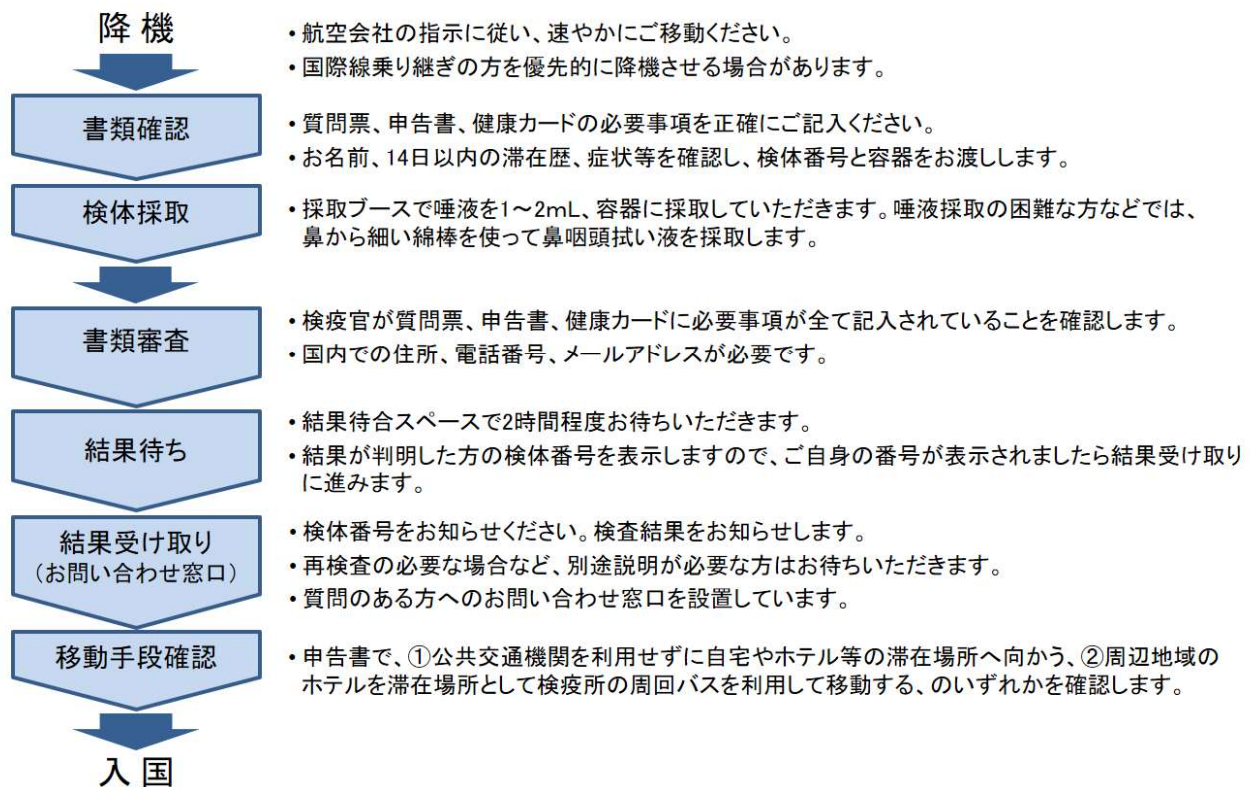


東京国際空港(羽田空港)にご到着の皆さまへ 検疫所からのお知らせとお願い

検疫所では、2020年7月29日より新型コロナウイルス感染症の検査のために新たな検査機器を空港に導入し、検査結果の判明までに要する時間を大幅に短縮することとなりました。これに伴い、国内での感染拡大リスクを最小限にするために、海外の流行国・地域から帰国される全てのお客さまにおいて、検査結果が判明するまで空港で待機していただくこととしております。

本日、東京国際空港(羽田)に到着した後に受けていただく検疫の手順は以下の通りです。

到着後の検疫手順について



** ご注意いただきたいこと **

皆さまの待ち時間を短縮するために、以下の注意事項をご確認のうえ、ご協力をお願いします。

- 出発空港もしくは機内で配布された書類への記入は、全て機内で済ませてください。
※未記入の項目があると審査に時間がかかり、順番が前後する場合があります。
※ただし、東京国際空港(羽田空港)で入国せず、国際線に乗り継いで第三国に直接移動をされる方は、当該書類の記入や検疫における検査は不要です。
- 東京国際空港(羽田空港)に到着後、降機するタイミングは、航空会社の指示に従ってください。
※なお、国際線に乗り継ぐお客さまを優先的に降機させる場合があります。
- お手洗いはご案内する部屋の中にあります。
- 各種問い合わせに関しては、検査結果の受け取りの際に、設置したお問い合わせ窓口で確認してください。
※よくあるお問い合わせ内容に関しては、裏面に記載していますので、ご確認ください。

よくあるお問い合わせ事項

Q. どのような検査を受けるのでしょうか。

A. 唾液(つば)を 1~2mL、お渡しする容器に出していただきます。唾液の出せない方、採取が難しい方(乳幼児など)などでは綿棒を用いて鼻咽頭拭い液を採取しますので、職員が指示します。

Q. 検査結果が出るまでどれくらい待たなければならないのでしょうか。

A. およそ2~3時間で結果が判明します。ただし、頻度は低いですが、再検査が必要になり待ち時間が長くなることがあります。その場合は検疫官からお知らせします。
万一、検査結果が陽性の場合は、検疫法に基づいて、病院に入院するまたは指定された療養施設で留め置く措置が行われます。検疫官から説明しますので指示にしたがってください。

Q. 入国後の 14 日間は、家族にうつす可能性を避けるために自宅ではなくホテルで待機してもよいのでしょうか。

A. 公共交通機関を利用せずに移動できる限り、待機場所は自宅ではなく、ホテル等の宿泊施設でも構いません。ただし、不特定の方々との接触を避ける必要があります。
なお、ご自宅に帰宅する場合の、家庭内での注意事項は、厚生労働省のホームページで示しています。
「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合での家庭内の注意事項」
www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00009.html

Q. 迎いの車が到着するまでに時間がかかるのですが、どこで待てばよいのでしょうか。

A. 入国後、マスクを着用し、人との接触を避け、一定の距離を保って(social distance)、ロビー等でお待ちください。

Q. LINE アプリ等の活用について同意すると、どのようなメリットがあるのでしょうか。

A. 検疫での情報は国内での居所の自治体(保健所)と共有されます。保健所の方が健康状態について問合せをする場合がありますが、LINE を登録しておく、連絡がスムーズに進みます。登録に際しては、国内の携帯電話番号が必要となります。ご了承ください。

Q. 国内に身寄りがなく、所持金も少ないのですが、どうしたらよいのでしょうか。

A. 国内の滞在場所等の手配を済ませて帰国・入国されるのが前提です。決まっていない場合やホテル等での滞在費用に懸念のある場合は、家族、実家、親族、友人等に連絡するなどして手配を進めてください。なお、検疫所では個人的なご相談やご要望には一切お応えできません。